

とうがね市議会

だより

第190号 令和4年2月1日
 発行 東金市議会
 編集 議会報編集委員会
 東金市東岩崎1-1
 TEL.0475-50-1181

目次

- 可決した主な議案等の概要… 1P
- 決算審査特別委員会の審査の概要… 2P
- 常任委員会の審査の概要… 2～3P
- 一般質問・通告要旨 … 3～5P
- 表決結果一覧 … 6P



東金市議会は令和4年も
市民と市政のつなぎ役として
全力で活動してまいります



令和3年第2回東金市議会臨時会が開かれました

令和3年第2回東金市議会臨時会が11月29日に開かれ、東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど2議案が可決されました。

令和3年第4回 東金市議会定例会 令和3年度一般会計補正予算など19議案を可決

令和3年第4回東金市議会定例会は、12月1日から17日までの17日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の18議案と追加議案1件は全て可決され、継続審査となっていた令和2年度各会計決算認定8議案については全て認定されました。なお、上程された陳情1件については不採択となりました。一般質問では、代表質問を4会派4名、関連質問を9名、個人質問を3名が行い、市政全般についての議論が行われました。

可決した主な議案の概要

東金市コミュニティセンターの設置、管理等に関する条例の制定について 【第1号議案】
 少子高齢化と人口減少の進展を見据える中で、「地域と行政の連携の強化」と「持続可能な都市の実現」に向け、社会教育施設である公民館をコミュニティセンターに移行し、「地域振興拠点」として位置付けるため、「東金市コミュニティセンターの設置、管理等に関する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

可決した主な補正予算の概要

令和3年度東金市一般会計補正予算(第6号)について 【第9号議案】
 自立支援給付事業におけるサービス利用者の増加、新型コロナウイルスワクチン接種事業における令和4年3月までの追加接種などのため、既定の予算額202億6,346万7千円に歳入歳出それぞれ3億1,299万4千円を追加し、予算の総額を205億7,646万1千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

令和3年度東金市一般会計補正予算(第7号)について 【第19号議案】
 高校生相当年齢までの子どもがいる世帯に対し、子ども1人当たり10万円の臨時特別給付金を支給する子育て世帯等臨時特別支援事業のため、既定の予算額205億7,646万1千円に歳入歳出それぞれ7億7,398万6千円を追加し、予算の総額を213億5,044万7千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～
 傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり
<http://www.city.togane.chiba.jp/>



次回の定例会

●令和4年第1回定例会は、**2月25日(金)午前10時から**開会される予定です。

●請願・陳情の提出期限は、**2月18日(金)午後5時まで**です。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

委員会では8議案が審査され、いずれも原案どおり認定すべきものと決定されました。

第6号議案 令和2年度東金市一般会計決算の認定について

問 市税の不納欠損額と収入未済額の縮減に向け、どのような取り組みをしているのか。

答 現年度課税分については、納付忘れを減らすため、口座振替の手続を簡素化するペイジー口座振替受付サービスと、手軽に納付ができるスマホアプリ決済サービスを、今年の10月1日から開始している。また、滞納処分については、財産調査を徹底し、処分可能な財産があれば滞納処分を行うなど、引き続き収納向上に取り組んでいく。

問 放課後児童健全育成事業について、決算額が昨年度と比較すると増加しているが、その要因は何か。

答 決算額の主な増加要因は3つあり、まず、会計年度任用職員に期末手当を支給するようになったことで約860万円、次に新型コロナウイルス感染症予防対策に係る消耗品や備品の購入で約600万円、また、福岡小学童クラブを農協の会議室から福岡小学校の余裕教室に移転させたことに伴う費用で約170万円。これらを含め、約1,600万円の増額となった。

第7号議案 令和2年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 国民健康保険税について、コロナ禍の影響を受け、収入が減少した世帯への対応は。

答 前年に比べ収入が3割減少した、あるいは減少することが見込まれる世帯を対象に減免措置を実施しており、今後もこの取り扱いを継続していく。

第8号議案 令和2年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者に対して交付している短期被保険者証の、過去3年度分の交付状況は。

答 平成30年度が16人、令和元年度、令和2年度については交付していない。

第9号議案 令和2年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

問 要介護認定調査委託料が前年比で減少した理由は何か。

答 介護認定更新申請の認定期間が、平成30年度より最長24か月から36か月に延長されたことにより、令和2年度の更新申請は例年より少ない状況であり、それに伴い委託料が減少したものである。

第10号議案 令和2年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定について

問 ケアプラン作成後もサービスを利用する高齢者に対するモニタリングはどのように行っているのか。

答 ケアプランの内容に沿ったサービス提供がなされているか、利用者の生活状況や健康状態に変化はないか等を、定期的な訪問などによりモニタリングしている。

開催日 令和3年10月27日・28日・29日

委員長 石田 明
副委員長 坂本 賀一
委員 鳥海 翔平
佐竹 真知子

中村 美恵
石崎 公一
相京 邦彦

第11号議案 令和2年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

問 歳入総額、歳出総額ともに、前年度比1億4,508万円の減額、7.7%の減率となっているが、減額となった主な要因は。

答 減額の主な要因の1点目は、平成26年度に病院事業債を発行して整備した医療機器の貸付金の返済が令和元年度に完了したことで、歳入の一般会計繰入金、歳出の地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業負担金ともに、2,879万9千円の減額となり、また、歳入の貸付返済金、歳出の公債費ともに3,251万1千円の減額となったものである。減額の主な要因の2点目は、令和2年度において、病院事業債の発行がなかったことであり、歳入の病院事業債、歳出の地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業貸付金ともに8,380万円の減額となったものである。

第12号議案 令和2年度東金市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

問 改築更新工事を千葉県下水道公社と随意契約した理由は。

答 委託先は公的機関とし、千葉県下水道公社は、管路及びポンプ施設に係る工事を中心に受注しており、受注の形態も施工管理業務だけでなく、今回委託をした総合管理業務の実績も豊富に有すること、また、下水対策課では工事に必要な資格を有する職員がいないこともあり、千葉県下水道公社が最適であるとして契約をした。

第13号議案 令和2年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 自然災害や不測の事態への備えについて、どのように対応しているのか。

答 市の施設が被害を受けた際の復旧費用に充てるため、災害準備積立金として5億円を積み立てている。また、ガス管の耐震化工事を進めている。



現地視察(道の駅みのりの郷東金駐車場拡張工事)

常任委員会

主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

総務常任委員会

総務常任委員会は12月13日に開催されました。委員会では6議案及び陳情1件が審査され、6議案については、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。また、陳情1件については、採択すべきものと決定されました。

第1号議案 東金市コミュニティセンターの設置、管理等に関する条例の制定について

問 コミュニティセンター運営協議会が設置され、会長が選任されることだが、センター長との役割の違いは何か。

答 コミュニティセンターの運営に地域の意向を反映させるために、各地区の代表者からなる協議会の会長から意見をいただき、実質的な管理運営をするのがセンター長の役割になる。

第4号議案 東金市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

問 教育委員会の職員定数を146人から100人にするとのことだが、もう少し余裕がある人数でも良いのではないかと。今回の教育委員会の事務部局の定数減については、平成9年度に34人在職していた用務員や給食員などの職種の技能労働職は退職不補充の方針のもと、現在任用しておらず、今後も採用を予定していないこと、また源幼稚園の閉園に伴う定数の減を踏まえたものとなっており、業務運営上支障が無いものと考えている。

第9号議案 令和3年度東金市一般会計補正予算(第6号)について

問 新型コロナウイルスワクチン接種事業の委託料について、これまでの接種において、デマンドタクシーの利用者が1日平均2.4人だったとのことだが、効果が出ていないと懸念しているのか。

答 これまでの接種時の実績を踏まえ、3回目については、デマンドタクシーについて、土日祝日の増車のみとする。費用対効果という点では厳しいが、接種する機会を失わないようにするため、設定をするものである。

第18号議案 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期計画の認可について

問 第4期中期計画において、損益の見通しとして、いつ頃までに黒字になる見込みなのか。

答 これからの4年間の損益の見込

みについて、令和4年度においては、コロナの補助金があるという見込みの下で、黒字を見込んでいるが、令和5年度・6年度に関してはコロナの補助金がなくなるという想定により赤字となり、令和7年度に黒字化という方向で見込んでいる。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は12月10日に開催されました。委員会では9議案が審査され、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。

第5号議案 東金市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 出産育児一時金の支給額は、基本額と産科医療補償制度の掛金相当額の総額であるが、当該制度の掛金が見直され、4千円引き下げられることに伴い、基本額を4千円引き上げ、支給総額の42万円を維持するものであるが、当該制度の見直しを図られた要因は。

答 産科医療補償制度での保険料の試算において、補償対象者数を年間455人とし、2万2千円と算定され、当該制度の剰余金から1分あたり1万円が充当され、掛金が1万6千円から1万2千円に引き下げられるため。

第6号議案 東金市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について

問 平成31年3月の東金市就学前児童施設のある方において、源幼稚園を廃止するに当たり、当市の財政面での影響額が示されているが、負担軽減のために廃園とするのか。

答 幼児教育とは、集団生活を通じて培われる社会性を身に付け始める重要な時期であるが、源幼稚園においては、著しく園児数が減少し、適正な幼児教育の推進が困難であると判断したため。

第8号議案 東金市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 特定教育・保育施設等において、書面等で行われている当該保護者への連絡手段を、電磁的記録で行うことによる利便性は。

答 書面での交付に代わり、メールやインターネットを利用することで、当

建設経済常任委員会

該保護者は、迅速な情報共有及び同意の回答、また、過去の連絡や情報を速やかに再確認できるよ

第10号議案 令和3年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について

問 国民健康保険事業費給付金を増額補正する理由は、

答 令和3年度当初予算においては、県の仮係数を基に算定し、その後、当該納付金の算出に用いる係数や単価などの確定値が国

から示され、これを基に県が再算定を行い、令和3年度納付額が確定した。結果、当初予算額との差異が生じたため増額補正する。

第12号議案 令和3年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について

問 介護給付費準備基金積立金の今後の活用は、

答 積立金については、第1号被保険者の保険料に不足が生じた場合に限り前補てん財源として、また、3年に一度見直しが行われる介護保険料の算定に際し、その抑制財源となるものである。

第15号議案 指定管理者の指定について(東金市福祉作業所)

問 福祉作業所を非公募により選定する理由は、

答 福祉作業所の利用者が、長期にわたり安心できるサービスを安定した環境のなかで利用できることを強く望んでいること、また、環境の変化が利用者の心理面等に著しい悪影響を及ぼすことが想定されることから非公募とした。

第16号議案 指定管理者の指定について(東金市簡易マザーズホーム)

問 次期指定管理期間では7名の職員を予定しているとのことであるが、職員は知識・専門性を兼ね備えているのか、

答 職員7名のうち管理者と請求事務の2名以外は、いずれも保育士や幼稚園教諭などの資格を持ち、知識・専門性を有している。

建設経済常任委員会は12月14日に開催されました。委員会では3議案が審査され、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。

第17号議案 指定管理者の指定について(みのりの郷東金)

問 市がみのりの郷東金に求めているものに対して、その実績と評価は、

答 市が施策として求めているのは、産業界交流拠点施設として地元農業者や生産者などの収入の安定、市内外からの来場者に地元の良い品物を提供するような場、大学等との連携の場、観光客に対しての情報発信などである。

この点に関しては、来場者や売り上げ、また、生産者の方々の状況等から、現在、十分に、東金元気づくり株式会社は市が求めている事を達成できているとの判断をしている。

問 現在、指定期間を3年としているものを、今回5年にするという点だが、コロナ禍が収束に向かい、状況が好転すれば、指定期間を短縮するといった考えはあるのか、

答 東金元気づくり株式会社に、もっと安定した継続的な運営をお願いしたいと考えており、この5年というのは、最低でも必要と考えている指定期間である。

問 今のレストランや加工場の収支の状況に対して、テナント料による収支の改善という考えはないのか、

答 テナントでの運営にチャレンジするかどうかという判断も、一つあるが、今のレストラン『とっち』のままで改善は持っていないかと考えている。

※17号議案の採決にあたり、当局から「レストランの経営について、今後5年の内、最初の2年で、月単位でも黒字となるような経営の改善が見られない状況であれば、大きな転換をしていきたい。」との答弁もありました。

市政に関する一般質問

新生みらい・志政会・公明党・若政会は代表質問及び関連質問、その他は全て個人質問

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。

※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

福祉行政

地域福祉計画について



新生みらい 村上大蔵

問 本市においても、少子高齢化、核家族が進展している状況にあり、今後5カ年の地域福祉の方向性を示す総合的な計画である地域福祉計画の策定は大変重要なものであると考える。

答 これまでの地域福祉計画における事業を実施してきた中で課題は、社会の多様化、複雑化、少子高齢化による、家庭におけるマンパワーの不足、また、地域における人と人とのつながり、連携の維持だと考えている。

現在、この計画策定に取り組んでいると思うが、これまでの地域福祉計画における事業を実施してきた中で課題、また、その課題を踏まえ、現在策定している地域福祉計画の在り方をどのように考えているのか伺う。

このような事を踏まえ、今後の地域福祉の方針については、「自助」「共助」「公助」に加え、人と人、人と地域が支え合い、心に寄り添う地域福祉を目指すことだと考えており、現在策定を進めている計画にも記載し、行政としても支援体制を整えたいと考えている。

医療行政

東千葉メディカルセンターにおける看護師確保の取り組みについて



新生みらい 清宮利男

問 東千葉メディカルセンター(以下東千葉MC)における看護師確保の取り組みとして、当市では看護師養成修学資金貸付制度において1億6000万円を予算計上し、東千葉MCでも看護師養成機関学生奨学金制度を行っている。

48%が退職している状況であり、費用対効果、看護師の定着率を高めるには、両制度の事業統合や有資格者の積極採用が必要だと考えるが見解を伺う。

福祉行政

子ども医療費助成制度の通院費の助成対象拡充について



新生みらい 鳥海翔平

問 子どもが住みやすい環境づくりのため、子育てをしている方々に寄り添い、経済的な支援を拡充していくことが重要であると考えるが、本市において、子ども医療費の通院、調剤に関する助成を高校3年生相当の年齢まで拡充する考えはあるのか伺う。

子ども医療費の助成が重要な施策であることは認識しているが、拡充した制度を継続していくためには、財源の確保が重要な課題となる。

通院、調剤に関する子ども医療費の助成を高校3年生相当まで拡充すること、また、18歳までの子ども医療費助成対象の拡充については、多くの市町村が将来的な検討事項と捉え、全国的な取り組みであることから、国や県が積極的に政策を講じるべきものと考えている。本市としては、国に

環境行政

スクラップヤードの現状と規制条例の制定について



志政会 伊藤博幸

問 金属スクラップなどの再生资源物を屋外で保管するスクラップヤードについて、直接規制する法律はないとのことだが地域によっては、作業に伴う騒音や野火のごみ焼却などが問題化していると聞いている。

住民から要望があった場合、市はスクラップヤードへの立入検査や基準違反に対する警告命令、無許可設置などに対する刑事罰を与えることはできるのか。また、条例の制定による規制に

答 スクラップヤードを直

接規制する法令がないこと

から、立入検査を実施することはないが、廃棄物の不適正処理などの疑いがある場合は、千葉県などの関係機関と連携して立入調査を実施し、関連する法令に違反するような行為が確認された場合は、法令に従い必要な指導や命令を行うことになる。

また、法令に罰則が規定されているものは、処罰の対象となる場合もある。

条例の制定による規制については、スクラップヤード対策に関する国の動向などを注視するとともに、他自治体における条例制定状況並びにその効果等について調査研究を進めたい。

通告要旨(関連質問)

- ◇(東千葉メディカルセンターについて関連質問)
①看護師確保に向けた取り組みについて
◇(道の駅みのりの郷東金について関連質問)
①新店舗オープンに係る来場者対策について

通告要旨(代表質問)

- ◇令和3年の本市コロナ対応の総括について
◇バスターミナルの整備について
◇東千葉メディカルセンターについて
◇道の駅みのりの郷東金について
◇子ども医療費助成制度等について
◇地域福祉について

通告要旨(代表質問)

- ◇東金市の市政運営について
◇令和4年度予算について
◇コロナウイルス感染拡大に伴う中小企業の経済対策について
◇スクラップヤードの現状について
◇高齢者支援について
◇公立幼稚園について ◇有害鳥獣対策について



とっちー

市政に関する一般質問

産業振興行政
小型獣対策の強化について



志政会 土肥紀英

問 地元のおどろ郷では、それぞれの園主が電気柵や防護ネットなどの対策を講じているものの、近年小型獣による被害が深刻になっており、先日、組合長から、「市長に対し市や県の対策の強化について相談した」という話を伺っている。こうした相談を受け、市長はどのような対応をされたのか伺う。

答 本年8月に松之郷ぶどう組合の組合長とお会いした際に、小型獣対策の強化について相談を受けており、直ちに担当部署に対し、対策の検討を指示するとともに、県の自然保護課を訪問し、県としての対策の強化も依頼しております。県としても、小型獣の被害、特にアライグマの被害が増している状況を認識しており、対策の強化を約束いただいただけでなく、来年度、東金市をモデル地区とする事業も検討中である状況と伺っている。市としては、引き続き、箱ワナの拡充に加え、今後、地域や団体等が行う駆除対策への支援も検討してまいりたい。

通告要旨(関連質問)

- ◇(東金市の市政運営について関連質問)
 - ①市長の施政方針について
- ◇(コロナウイルス感染拡大に伴う中小企業の経済対策について関連質問)
 - ①「がんばるお店応援クーポン事業」について
 - ②(有害鳥獣対策について関連質問)①箱ワナの現状について
 - ③大型獣対策について

農業振興行政
農業経営安定化に係る
基盤整備事業の必要性について



公明党 布施満明

問 近年、国民の食生活の変化などを背景に主食用米の需要量が毎年減っており、また、新型コロナウイルス感染症の影響などもあり、本年度の米価が大きく下落したが、水稲農家にとっては収入が減少する深刻な問題である。米価の安定と水稲農家の経営安定化対策の一環として、飼料用米への転換を推奨しているが、今後の農業経営の安定化を考えると、営農しやすい環境整備として、基盤整備を進め、高収益作物への転換への転換を促す必要があると考えるが見解を伺う。

答 基盤整備の必要性については、集団性の高い農地を大区画に整備をして、大型機械による効率的な営農に取り組む担い手に農地を集約することや、耕作放棄地の発生防止、その解消に有効な手法の一つと考えており、第4次総合計画において、施策の柱の一つと位置づけている。担い手への農地集積の促進、高収益作物への転換などが、将来に渡って効率的で安定的な農業経営に不可欠であると考えている。

通告要旨(代表質問)

- ◇農業経営の安定化策について
- ◇防災計画について
- ◇がん検診について
- ◇3歳児検診について
- ◇第4次総合計画と地域コミュニティ活性化の取り組みについて
- ◇GIGAスクール構想の推進について

一般行政
東金・九十九里波乗り
ハーフマラソンについて



公明党 上野高志

問 波乗りハーフマラソンについては、東金・九十九里の魅力を知ってもらう機会であり、応援していきたいと考えている。総合計画の中でも、地域活性化の有効手段として取り上げられているが、今年度の事業についての状況と、今後、どのような状況に期待して事業に取り組んでいくのか伺う。

答 東金・九十九里波乗りハーフマラソンについては、令和4年2月20日の開催を目指して取り組んできたが、コロナ禍の影響を受け、安全・安心な大会の開催が困難であると判断し、開催中止と

また、全国から人を呼び込むことによる地域の活性化も期待できることから、東金アリーナ、陸上競技場等のスポーツ施設、雄大な九十九里浜などのポテンシャルを十分に活用した大会を目指したいと考えている。

通告要旨(関連質問)

- ◇(第4次総合計画と地域コミュニティ活性化の取り組みについて関連質問)
 - ①実施計画のPDCAサイクルについて
 - ②波乗りハーフマラソンについて
 - ③買い物支援計画と地域連携について
 - ④総合計画と市長の政策ビジョンの関係について
 - ⑤4年間の実績評価について

福祉行政
コミュニティナースとゴミ出し
支援の取り組みについて



志政会 中村美恵

問 11月から高齢者等の買い物支援として移動販売が始まったが、先進自治体では、移動販売の際に看護師も同行し、高齢者の健康チェックや早期治療の指導などを行う「コミュニティナース」の事例があるが、この事業の導入についての考えを伺う。

また、高齢化や核家族化の進展に伴い、地域からごみ出し支援の要望を伺うが、この取り組みについての考えを伺う。

答 コミュニティナースは、地域の暮らしの中で活動し、健康的なまちづくり

通告要旨(関連質問)

- ◇(高齢者支援について関連質問)
 - ①買い物支援移動販売について
 - ②ゴミ出し支援について
- ◇(公立幼稚園について関連質問)
 - ①幼稚園の預かり保育について
 - ②3歳児の早期の給食提供について

防災行政
福祉避難所の
現状と今後について



公明党 佐竹真知子

問 災害時の円滑かつ迅速な避難支援を強化するため、改正災害対策基本法が令和3年5月に施行され、災害時に支援が必要な高齢者や障がい者等の要支援者ごとの個別避難計画策定を、市町村の努力義務とするなど、柱となっている。現在、計画策定に係る課題整理などを行っているようだが、避難行動要支援者名簿に登録された方の中には、避難所では対応が困難な特別な配慮が求められる方も少なくないと思われる。そのような方を受け入れる、福祉避難所の現状と今後の対応を伺う。

答 現在、高齢者施設では特別養護老人ホームや介護老人福祉施設など市内10施設、また、障がいをお持ちの方の施設では東金特別支援学校のほか、山武圏域6市町において障害者支援施設やグループホームなど15事業所と福祉避難所についての協定を結んでいる。

また、今年度、特別養護老人ホームなど2施設が完成する予定であることから、福祉避難所の協定についての協議を行う。今後福祉避難所の確保に努めたいと考えている。

通告要旨(関連質問)

- ◇(防災計画について関連質問)①名簿作成状況について
- ②福祉避難所の現状と今後の対応について
- ③防災時の外国人対応について
- ◇(がん検診について関連質問)①受診者の状況について
- ②受診率向上について
- ③がん教育について
- ④前立腺がんの検査導入について
- ⑤子宮頸がんワクチンについて
- ◇(3歳児検診について関連質問)
 - ①視力検査について
 - ②屈折検査機の導入について

教育行政
学校給食無償化について



蒼政会 坂本賀一

問 大阪市では、令和2年4月より学校給食の無償化を実施しており、千葉市では、令和4年1月から、第3子以降の学校給食無償化が実施される予定である。学校給食の無償化については、財政的に難しい面もあると理解しているが、無償化までいかなくとも、何割かの負担を市で実施することができないか伺う。

答 安全・安心で、栄養バランスの取れた給食を安価に提供することは、大きな子育て支援策になり得ると認識している。

しかしながら、学校給食法第11条第2項では、食料費相当額は保護者負担と規定されており、限られた財源の中で施策に優先度を付け、より効果的な施策を打つことが肝要であると考えている。

市としては、子どもたちの今と未来のために、総合的な視点から施策の優先度を勘案し、より効果的で実現性の高い子育て施策を企画・立案していきたいと考えている。

通告要旨(代表質問)

- ◇令和4年度予算編成について
- ◇インフラの整備について(一般行政)
- ◇東金市役所の職員数について
- ◇ごみ処理施設について
- ◇高齢者に対する支援について
- ◇学校給食について

市役所1階ロビーで本会議中継をご覧いただけます。
本会議中継は市役所1階ロビーに設置されたテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても、東金市ホームページよりご覧いただけます。

3

市政に関する一般質問

環境行政

新旧ごみ処理施設について



蒼政会 塚瀬一夫

問 現有ごみ処理施設について、令和10年以降に解体工事を行う場合、稼働期間延長に伴う地元各区の要望の内容と対応状況はどのようになっているか。また、解体後の跡地の利用及び余熱を利用した福利厚生施設の利用についてどのように考えているのか。

答 東金市外三市町清掃組合によると、関係4地区からの要望内容は、各区単位のものとしては道路拡幅工事、公民館建設整備工事に伴う助成があり、うち松之郷区からの道路整備

建設行政

各地区からの道路整備に関する要望への対応について



蒼政会 宮山 博

問 地区からの道路整備等の要望書については、10年も継続して要望書を提出しているが未だに整備がされず、死亡事故もあつた。また、要望書は地区内で公益性に重点を置き優先順位を決定し、特に工事が必要な箇所を要望している地区から伺っている。

答 各地区からの要望については、その内容及び現地について十分な確認を行つた上で、緊急性や重要性を考慮し、実施内容や時期等について判断をしている。また、事業の実施検討に当たっては、当該年度及び過去の要望を含めた中で検討の上、工事箇所を選定しており、今後も、各地区からの要望への対応については、客観性、透明性を念頭に対応したいと考えている。

防災行政

自主防災組織の設立促進について



誠友会 保科 勇

問 区の諸事情により、自主防災組織が設立されていない場合、災害時に防災活動が行き届かなくなってしまう区もあるのではないかと懸念される。正気地区では、正気地区防災会を設立し、設立されていない区を含めて防災訓練などを行っているが、このような、各区単位ではなく、広域での自主防災組織の設立を促進するという考えもあると思つて見解を伺う。

答 先日、正気地区防災会の防災訓練が開催され、市の防災担当職員も参加した。現在、自主防災組織については、区単位での設立を推進しているが、設立が進まない区を理由などを調査し、各区の意見なども伺い、複数区での設立なども検討したいと考えている。

福祉行政

独り暮らし高齢者に対する支援について



蒼政会 宮沢敬人

問 増加傾向にある独り暮らし高齢者に対する支援について、現在の状況と今後の対応について伺う。

答 また、新聞販売所など市内17事業者と高齢者の見守り協定を締結しているが、市境の地域などは、市外事業者が新聞配達を行っていることから、市外事業者と高齢者の見守り協定締結の考えについて伺う。

医療行政

東千葉メディカルセンターは住民や議会が直接関与できない「地方独立行政法人」ではなく千葉県が運営を



日本共産党 前田京子

問 東千葉メディカルセンターの不正は、議会が直接チェックできない「地方独立行政法人」の運営手法にあると考えるが市の認識を伺う。また、法人では管理体制の強化など、是正改善に取り組んでいるとの事だが、第三者委員会調査報告書で、特定職員との癒着の疑いや不正に目をつぶっていたとされる理事長がトップで、是正改善ができると思えない。理事長を解任し、千葉県による運営を求めるべきだが市の見解を伺う。

答 業務運営について、直接的に住民監査請求の対象とはなり得ないが、監査委員は必要と認めるとき、財政援助等に係る範囲で監査することができるとあり、議会の一定の関与、チェックは可能であると認識している。理事長は、法人トップとして、経営の維持健全化に注力しているが、第三者委員会、議会から、大変厳しい指摘、意見があることも踏まえ、様々な選択をもつて、関係者と協議すべきものと認識している。今後も千葉県に対し、持続可能な運営、適正な業務運営に向けて、支援等を求めてまいりたい。

教育行政

GIGAスクール構想の進捗状況と課題について



誠友会 佐久間治行

問 本市としてGIGAスクール構想を推進していく上で、どのような課題があるのか。また、学校現場での職場環境の改善が叫ばれている中、GIGA端末導入による教職員の負担増を踏まえ、予算を確保してICT支援員等の人的配置を拡大すべきと考えるが、教育委員会としての見解を伺う。

答 GIGA端末が導入され、活用を進めるにあたり、児童生徒も教職員も慣れない状況であり、児童生徒については、端末操作を含む学習支援員の体制強化などが、教職員については、技能・知識を高める機会が必要であると考えている。GIGAスクール構想の推進に伴い、学校現場での負担は増えていると考えており、教育委員会では、児童生徒の基礎学力の向上を最優先と捉え、学校現場での人的配置について、ICTを含め総合的な観点から学校教育の充実を図られるよう、企画・立案及び予算化に努めてまいりたい。

通告要旨(関連質問)

- ◇(消防団について関連質問)
①消防団活性化について
◇(高齢者に対する支援について関連質問)
①一人暮らし高齢者に対する支援について

通告要旨(関連質問)

- ◇(ごみ処理施設について関連質問)
①新旧ごみ処理施設について

通告要旨(個人質問)

- ◇新型コロナウイルス感染症対策について
◇東千葉メディカルセンターについて
◇通学路の安全対策について
◇農業者支援について

通告要旨(関連質問)

- ◇(インフラ整備について関連質問)
①市内道路の整備について

通告要旨(個人質問)

- ◇城西国際大学観光学部との連携について
◇市内観光地について
◇医師確保策について
◇道路整備計画について
◇GIGAスクール構想の推進について
◇東金市の人口ビジョンについて ◇定住促進政策について

通告要旨(個人質問)

- ◇高齢者支援について
◇子どもの教育と保育について
◇通学路の安全確保について
◇災害の備えについて
◇地域経済の活性化について

◆令和3年第2回臨時会・第3回定例会(継続)・第4回定例会 表決結果一覧◆

賛否が分かれた議案等

Table with columns for session (e.g., 第2回臨時会, 第3回定例会), item name, and voting results for 18 council members. Includes a '陳情第3号' (Petition No. 3) entry.

全出席議員が賛成した議案

Table with columns for session, item name, and result. Lists 10 items that received unanimous approval from all attending members.

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます
LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



令和3年度議会報編集委員会

- (委員長) 相京 邦彦
(副委員長) 中村 美恵
(委員) 村上 大蔵 保科 勇 布施 満明
宮沢 敬人 石田 明

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じ、市民の皆様へ議会活動をよりわかりやすくするため、紙面づくりに励んでおります。議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。

問合せ先:0475-50-1181